

画像符号化・映像メディア処理特集(和文論文誌 D)投稿募集

画像符号化・映像メディア処理特集編集委員会

和文論文誌 D では、平成 24 年度 9 月号より画像符号化・映像メディア処理に関する特集を企画しています。本年も論文及びレターの両方を募集する形で画像符号化・映像メディア処理特集を 2022 年 10 月号に企画致しました。

近年の画像符号化の分野では、深層学習などの新たな符号化予測ツールを取り入れた方式が多く提案されており、既存の動画像符号化方式を超える新たな技術の登場が待ち望まれています。また、最新の動画像符号化方式 VVC が 2020 年に国際標準となりました。将来においては、地上波における 4K・8K 放送が検討されていることもあり、更なる符号化効率の改善が期待されています。

映像メディア処理の分野では、深層学習などを用いた映像処理の研究が盛んに行われています。そして 4K・8K 高精細映像や HDR 映像などの 2 次元映像のほか、3 次元映像や 360 度映像、光線空間 (Light Field) などへの利用も注目されています。ほかにも、顔認識や行動解析技術などの映像分析技術がセキュリティ分野や広告分野などにおいて益々重要度を上げており、物体認識技術や空間把握技術などが交通事故の減少や自動運転の実現に向けて活発に研究開発されています。

本特集ではこのような画像符号化・映像メディア処理に関連する分野の論文及びレターについて、広く募集致します。PCSJ/IMPS 2021 など で発表された研究、着想段階の研究アイデアも含めて、多くの方からの積極的な御投稿を御待ちしております。

1. 対象分野

■画像符号化分野

符号化基礎、標準方式関連技術、動き推定/動き補償、予測/直交変換/フィルタ、量子化/エントロピー符号化、領域分割/特徴抽出、3D 画像符号化、符号化制御/符号量制御、配信(固定網・モバイル網)、画質評価、その他(新しい符号化等)

■映像メディア処理分野

映像処理基礎、色彩/分光/色空間、画像認識/解析、画像復元/超解像/高精細(4K/8K)画像、3D 画像技術/処理、撮像処理/表示処理、映像生成、HCI/拡張現実/人工現実、電子透かし/情報付加、映像処理応用/実装技術、その他(DB, センサ, ITS 等)

2. 論文の執筆と取扱い

通常の論文と同一です。原則として、論文は刷り上がり 8 ページ程度、レターは刷り上がり 2 ページ程度とし、12 ページ以上の論文でページ数超過の理由書の提出がない場合や、5 ページ以上のレターの場合は投稿を受け付けないので御注意下さい。詳細につきましては、「和文論文誌投稿のしおり」https://www.ieice.org/jpn/shiori/iss_mokuji.html を御参照下さい。また採録決定後、掲載料をお支払い頂くと 7 営業日以内に早期公開となります。

で、特許申請が関係する場合は御注意下さい。

特集発行のスケジュールにより、査読後の再提出期間が短縮される場合があることをあらかじめ御了承下さい。著者全員が非会員でも投稿が可能になりました。但し、非会員掲載料が適用されます。

3. 各種締切

投稿締切：2021年12月23日(木) 23:59 厳守

第1回判定通知：2022年2月24日(木)を予定

最終判定通知：2022年5月25日(水)を予定

掲載料支払期限：2022年6月20日(月)

※掲載料支払い制導入に伴い、上記の支払期限が設けられておりますので御注意下さい。

詳細は以下のURLを御参照下さい。

https://www.ieice.org/jpn/shiori/iss_6-10.html#7

特集発行：2022年10月1日(土)

4. 投稿方法

https://review.ieice.org/regist/regist_baseinfo_j.aspx にアクセスし、投稿原稿のPDFファイル・編集用電子ファイルを登録し、WEB上で著作権譲渡手続きを進めて下さい。投稿手続きについて御不明な点がございましたら、学会事務局まで御連絡下さい。

【学会事務局連絡先】

一般社団法人電子情報通信学会 会員サービス部論文課

E-mail:wabun-d1@ieice.org

5. 問合せ先

岩村俊輔 NHK放送技術研究所

TEL. 03-5494-3353 FAX. 03-5494-3197

E-mail: ie-special-kanji [at] mail.ieice.org

[at] は@に読み替えて下さい (スパムメール対策)

6. 特集編集委員会

委員長 松田一朗 (東京理科大)

幹事 岩村俊輔 (NHK), 海野恭平 (KDDI 総合研究所), 久保田彰 (中大),

高橋桂太 (名大)

委員 雨車和憲 (工学院大), 金井謙治 (早大), 亀田裕介 (上智大),

河村圭 (KDDI 総合研究所), 黒木祥光 (久留米高専), 佐藤拓杜 (日立),

篠田一馬 (宇都宮大), 中條健 (シャープ), 峯澤彰 (三菱電機),

宮田高道 (千葉工大), 茂木厚憲 (富士通研)

電子情報通信学会の論文誌に投稿しよう！

～非会員でも投稿が可能となりました～

(一社)電子情報通信学会が発行する和・英論文誌8誌とComEXにおいて、これまで、会員が1名著者にいることが投稿の条件でしたが、4月1日から、著者全員が非会員であっても、投稿できるようになりました^(注)。これを機にぜひ電子情報通信学会の論文誌にご投稿下さい。

詳細は各論文誌の投稿のしおりをご覧ください。

- 投稿のしおり https://www.ieice.org/jpn_r/submission/ronbunshi.html
- 投稿サイト(和文論文誌) https://review.ieice.org/regist/regist_baseinfo_j.aspx
- 投稿サイト(英文論文誌) https://review.ieice.org/regist/regist_baseinfo_e.aspx